

学生の皆さんへ

今夏の節電対策について（お願い）

中央大学では、東日本大震災に伴う電力事情をふまえ、学生・教職員皆様のご協力により節電を実施してまいりました。節電を行うことで計画停電や需給ひっ迫による停電を回避することが出来ています。

今夏につきましても今後想定される電力事情への対応や資源の有限性・環境保護の観点から、以下の節電措置を行うこととします。学生・教職員皆様の節電へのご理解とご協力をお願い致します。

なお、節電意識維持のため、多摩キャンパス、後樂園キャンパスにおいては使用電力を時間毎にリアルタイムでホームページに掲載します。

記

1. 実施期間

2016年7月1日(金)～9月30日(金)の間

2. 節電対策に当たっての基本的な考え方

- 正課授業の実施に支障を来さないよう教育環境の維持を最優先とします。
- 節電等の対策によって、各種法令基準を下回らないものとします。
- 節電等の対策をとっても、安全・安心が確保される環境の維持にあたります。
- 節電等の対策によって、本学の財産を毀損することがないようにします。

3. 具体的な運用について

<全体的な取組み>（実施済みを含む）

- 空調設定温度を26℃とします
- 服装の工夫や、うちわや扇子を持参するなどの暑さ対策に努めてください。

<照明>

- 事務室・廊下・ホール・外灯等共用部分の節電をします。
- 授業・使用許可以外の未使用教室の消灯を徹底します。また、授業終了時に、教室の消灯にご協力ください。
- 曇天以外は日中授業中の窓際照明の消灯をします。

<その他>

- ウォシュレットの使用制限（便座の保温の停止）をします。
- 洗面台手洗用温水器を停止します。

なお、上記対策を実施してもなお契約電力を超える恐れがある場合、共用部分の冷房を輪番で停止します。

以上